2026年11月5日

各　位

会社名　　株式会社ツバキ・ナカシマ
代表者名　取締役 代表執行役 CEO　松山　達
（コード番号 6464 東証プライム）
問合せ先　IRディレクター　原 あす香
（TEL 06-6224-0193）

人員削減等の合理化を含む生産拠点の再編について

当社は、本日、取締役会決議により、ポーランド工場、スロバキア工場、マウンテンシティ工場（米国）の海外生産拠点3か所について、閉鎖に向けた手続きを開始することを決定致しました。これに伴い、人員削減等による合理化も見込まれますので、下記の通り、お知らせ致します。

記

1．工場閉鎖の理由と人員削減等の合理化の内容

当社は、現在進めている中期経営計画2025-2029において、コスト競争力強化策の１つとして「グローバルでの生産拠点の再編」を掲げています。本施策の一環として、既に2027年2月に米国テネシー州にある連結子会社TN TENNESSEE, LLC.傘下のアーウィン工場を閉鎖することで固定費を下げ、今後の収益改善を目指すことを公表しております。加えて、昨今の需要動向や競争環境を踏まえ、さらに３つの工場を閉鎖することと致しました。

本工場閉鎖に伴い、対象工場の従業員については、配置転換及び退職勧奨等による人員削減の合理化を含むコスト削減を図ります。

なお、これらの工場で生産していた製品は、主にインド工場へ移管する予定です。

2．工場閉鎖と人員削減等の合理化の時期

2027年12月末まで（予定）

3．閉鎖する工場の概要

（1）名称	ポーランド工場	スロバキア工場	マウンテンシティ工場
（2）所在地	ul Fabryczna 6, Krasnik, Poland 23-204	Dubska cesta 2927/25 Kysucke Nove Mesto Slovakia 024 01	378 Industrial Park Mountain City, TN 37683, USA
（3）代表者	Director 菅原　美雄	Director 菅原　美雄	President and CEO 菅原　美雄
（4）事業内容	プレシジョン・コンポーネントの製造販売		
（5）従業員数 (2025年12月末時点)	279名	106名	110名

４．連結業績に与える影響

本工場閉鎖に伴って、固定資産の減損損失や設備移転費用、退職金等の各種費用の引当を見込みます。これらを含む当社の 2026 年 12 月期連結業績に与える影響は精査中であり、金額が判明次第、速やかに開示致します。

以上